平成 24 年 8 月 7 日

各　　位

大阪市中央区城見二丁目２番２２号
伊　藤　忠　食　品　株　式　会　社
代表取締役　社長執行役員　濱口　泰三
（コード番号：2692　東証第１部）
問合せ先　取締役　常務執行役員　栢沼　康夫
（TEL. ０３－３２７０－７６３０）

会計方針及び表示方法の変更に関するお知らせ

当社は、平成 25 年３月期第１四半期決算より、下記のとおり会計方針及び表示方法の変更を行いましたので、お知らせいたします。

記

１．変更内容とその理由

(1) 会計方針の変更（センターフィー）

顧客である量販店等の物流センターに商品を納入する際、当該物流センターの運営費や各店舗までの配送料などのうち、当社が負担する金額（センターフィー）については、従来、販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、平成 25 年３月期第１四半期連結会計期間より売上高から控除する方法に変更いたしました。

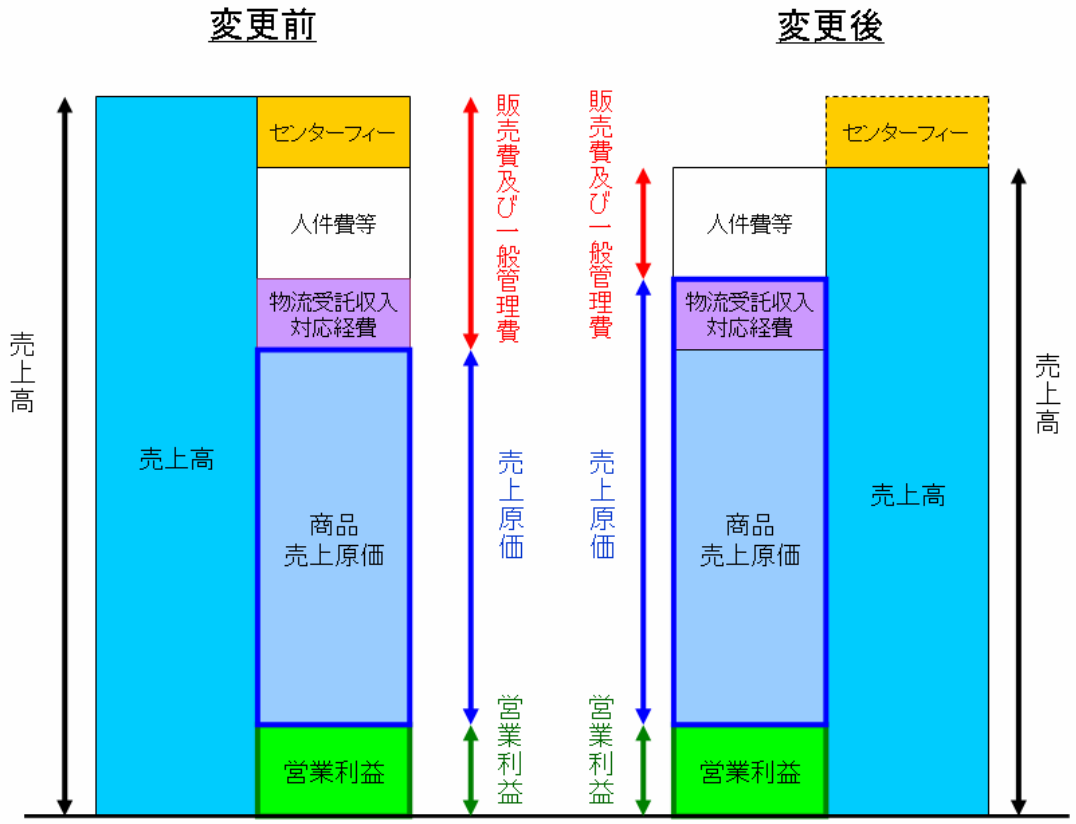
この変更は、平成 21 年７月９日公表「我が国の収益認識に関する研究報告（中間報告）－IAS 第 18 号「収益」に照らした考察－」を契機として、当該取引の性格などを再検討した結果、それらが以前に比べ変化していることが明らかになったため、業界の会計実務慣行等も総合的に勘案し、経営成績をより適切に表現するため、行ったものであります。

(2) 表示方法の変更（物流受託収入対応経費）

顧客である量販店等の物流センター運営業務を当社が受託している場合、当該受託収入に対応する物流経費等については、従来、販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、平成 25 年３月期第１四半期連結会計期間より売上原価として処理する方法に変更いたしました。

この変更は、全社合計ではなく一括物流センター毎に物流受託収入に対応したコスト計算を正確に実施することによってセンター単位に損益をより精緻に測定することになったことを契機として実施したものであります。

（会計方針及び表示方法の変更に関する概念図）



２．平成 25 年３月期第１四半期連結業績の影響額（平成 24 年４月１日～平成 24 年６月 30 日）

センターフィーを売上高から控除する方法に変更したことで、平成 25 年３月期第１四半期の売上高、売上総利益、販売費及び一般管理費はそれぞれ 32 億７百万円減少いたしました。

また、物流受託収入に対応する物流経費等を売上原価処理に変更したことで、売上原価は 35 億 52 百万円増加し、売上総利益、販売費及び一般管理費はそれぞれ同額減少いたしました。

（単位：百万円）

	変更後（A）	変更前（B）	増減額(A-B)	（内訳）		増減率（%）
				センターフィー	物流受託収入対応経費	
売上高	148,544	151,752	△3,207	△3,207	－	△2.1
売上原価	140,058	136,506	3,552	－	3,552	2.6
売上総利益	8,486	15,246	△6,759	△3,207	△3,552	△44.3
販売費及び一般管理費	7,680	14,439	△6,759	△3,207	△3,552	△46.8
営業利益	806	806	－	－	－	－

３．平成 25 年３月期通期連結業績予想の修正（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）

センターフィーを売上高から控除する方法に変更した結果、変更前と比較して、第２四半期（累計）は 70 億円、通期は 140 億円、それぞれ減少いたしますが、営業利益、経常利益、当期純利益に与える影響はありません。

平成 25 年３月期第２四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 24 年４月１日～平成 24 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（Ａ）	322,000	3,300	3,800	2,300
今回修正予想（Ｂ）	315,000	3,300	3,800	2,300
増減額（Ｂ－Ａ）	△7,000	－	－	－
増減率（％）	△2.2	－	－	－

平成 25 年３月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年４月１日～平成 25 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（Ａ）	635,000	7,300	8,200	5,000
今回修正予想（Ｂ）	621,000	7,300	8,200	5,000
増減額（Ｂ－Ａ）	△14,000	－	－	－
増減率（％）	△2.2	－	－	－

以　上